

令和6年1月24日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 川森 大輔
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 松本 庄平
担当 深澤 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

2022年度 医療法人の経営状況に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について集計・分析しています。

このたび、2022年度の医療法人の経営状況について、リサーチレポートをとりまとめました。

〈リサーチレポート〉 <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r5/>

リサーチレポートの概要

- 医療法人の経営状況
 - ✓ 経費率が2021年度から0.9ポイント上昇したことにより、事業利益率および経常利益率が低下。赤字法人割合も拡大し、経営悪化が明確に
 - ✓ 赤字法人は従事者1人当たり事業収益が黒字法人と比べ少なく、収益面が課題
 - ✓ 事業収益50億円以上の法人では赤字法人割合は15.5%に留まるが、事業収益10億円未満の赤字法人割合は39.7%であり、事業収益が少ないほど経営が苦しい傾向
- 職員採用の状況
 - ✓ 3か年度同一法人で経年比較すると、採用率が離職率を上回っている
 - ✓ 一方、職種別では、看護職員・介護職員ともに離職者数が採用者数を超過しており、退職の抑制に関する取組みが急務か

以上